

# 白 寿

## コースターづくりで明るい笑顔

仲町登喜和会

昨年度は新型コロナウイルス感染予防のため、遠出・研修・会食などが軒並み中止となり、会の会合や研修など活動が出来ず、静かな時を過ごさざるを得ませんでした。

今年一月に入り例年になく外は大雪で、寒波も来て外もままならない。これでは今年度の行事や活動も消化不良な所、仲町の健康推進委員の方からお声が掛かり、急遽2月26日(金)に研修会が開かれることになりました。

会場は「藤崎老人憩いの家」で、当会員で健康推進委員も兼任の五十嵐公子さんを講師に「コースターづくり」に挑戦することになりました。

当会の構成人数は18名(男2名 女16名)と少なく、参加者は8名でしたが、久しぶりの顔を合わせで、みんな笑顔で喜びおしゃべりに花を咲かせていました。

最初に「藤崎いきいき健康体操」で体をほぐし、その後針と糸で「コースターづくり」に取りかかりました。説明を聞きながらの高齢者の手習いは、中々うまくいきません。しかし要領を理解し、手を動かしていると手が勝手に動き出し、どうにか講師先生方のご指導のお陰で、ようやく完成しました。

参加した方々は完成した作品を手に持ってパチリ、記念の写真になりました。講師の五十嵐さんの「皆様とても上手に出来ました。」との言葉に、みんな満足したようでした。



発行者

藤崎町老人クラブ連合会  
広報委員会  
藤崎老人福祉センター内  
電話 七五―三三三―

## 川柳結社「藤崎紫柳社」について

帰りには「持ち帰り弁当」を手にし、帰途につきました。次回の会合には、何をしようか思案中ですが、頭を使い・手指を動かし、楽しい活動を考えて行きたいと思っています。

ここにB5版で頁数が四十余りの小さい本ノコがあります。表紙には「去来行雲」という題が書かれ、副題みたい

に川柳紫柳社「藤崎紫柳社八十年記念」・「むらさき二百五十号記念」と書かれて居り、発行日は平成二十二年一月とあります。

「紫柳社」といっても【白寿】を読まれている皆様には知っている人は少ししかなく、知らない人が多数だと思います。

今更なで川柳結社である「紫柳社」……といわれる人が居られるかも知れませんが、まあ少し読んでみて下さい。

五・七・五の短詩文芸には短歌・俳句・川柳とか色々あるわけですが、……一番おもしろく楽しめるのが川柳だと思っています。芸術とか文学とかの難しい話は別にして、私の勝手な判断で……

昔、高校生の頃「社会科」の授業で国語の先生でない社会科の先生は、授業が少しだらけて来た時、「みなさん川柳と俳句はどう違いますか?……と聞いたことがあります。生徒は誰一人答えを言いませんでした。そうしたら先生がすぐ松尾芭蕉の名句である「古池や蛙飛び込む水の音」を引き合いに出し、この句を川柳にすれば「古池や蛙飛び込み浮かんでる」になるんだよといわれ

なるほどと思つたことがあります。社会科の先生が、なぜ川柳と俳句の違いを説明したか、その意図は分かり兼ねますが、多分授業に集中させ、眠気を追い払おうとしたのかも知れません。

話は少し紫柳社のことからかけ離れた話ですが、「藤崎紫柳社」の八十年が平成二十二年と勘定をすれば、今年にはもう九十周年余り……記念の大きな大会でもと考えるましたが、何も出来ませんでした。

それに、もう一つの句会報である「むらさき」が一月現在、通刊で二百八十四号で、あと十六号で四百号となるわけです。逆算すれば令和四年七月でそれを達成するわけで、何か記念になることが出来ないかと頭をひねっている所です。

紫柳社の過去の記録を覗けば「むらさき」二百五十周年を記念して、弘前川柳社の著名作家である千葉鉄男・渋谷伯龍・高瀬霜石・寺田北城の各先生を招待し、盛大な句会を開き、盛り上がるの笑顔での記念写真もあり、今

更ながら懐かしく、本当に良かったと思つています。



福井幹水先生

句会報「むらさき」も創刊されたのが昭和六十二年一月で十三名が参加されて居ります。「むらさき」も諸般の事情から休刊・欠刊したことも度々で、本場に

順調に発行されるようになったのは前主幹である藤井幹水先生からで、先生は編集・製本・配達までを一人で頑張り「藤崎紫柳社」を盛り立て、その基礎を築かれ、現在があることを特筆し、心から敬意を表したいと思つた。

また、藤崎紫柳社にとって忘れられない、もう一人貢献された人が居ります。その人は村上シロー(志郎)さんです。彼は藤崎の伝馬に生まれた私の同期で、小さい時から絵が上手で展覧会などにも度々入選し、書道もやるし、何事にも活発で多才の人でした。

彼は仕事の関係から弘前へ転居し、藤崎紫柳社から弘前川柳社へ移り、弘前川柳社と藤崎紫柳社との交流への橋渡しをして頂き、勉強して頂いてくれる場所も作ってくれました。

ご両人も、故人になられて誠に残念です。

(清水川魚)



句会風景(村上シロー氏 右から二人目)

## 町老連理事会のお知らせ

単位老人クラブ会長・専門部長  
広報委員長・女性部長・若手委員長 各位

老連会長 館山 新一

- 一、日時 4月17日(土) 午前10時
- 二、場所 藤崎町文化センター 多目的ホール
- 三、案件

- (1) 令和2年度事業報告・収支決算について
- (2) 令和3年度事業計画案・収支予算案について
- (3) 補助金等申請書・実績報告書の提出について
- (4) その他

四、お願い  
会長・部長・委員長が欠席する場合、必ず会計など代理の役員を出席させて下さるようお願いいたします。

## 町老連定時総会開催見合わせのお知らせ

単位老人クラブ会長・専門部長・  
広報委員長・女性部長・若手委員長 各位  
老連会長 館山 新一

町老連定時総会は、4月27日(火)に予定していましたが、感染力の強い変異型ウイルスが相次いで発見され、これら新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を見合わせ、4月17日(土)の理事会にて議案を提案し、書面にて賛否の意見を集約し、総会の決議といたします。

ご了承下さいますようお願い申し上げます。  
コロナワクチンの予防接種も始まり、一日も早く感染が終息し、例年通り総会・懇親会を開催できることを祈念しております。

4月行事予定表			
日	曜	行 事	時刻
1	木	女性部役員会	10:00
		囲碁・将棋部	12:30
2	金		
3	土		
4	日		
5	月	芸能部	12:00
		役員会・監査会	9:00
6	火	囲碁・将棋部	12:30
7	水		
8	木	囲碁・将棋部	12:30
9	金		
10	土		
11	日		
12	月	生け花部	10:30
		芸能部	12:00
13	火	日本舞踊部	12:00
14	水	茶道部	13:00
15	木	囲碁・将棋部	12:30
16	金		
17	土	理事会	10:00
18	日		
19	月	芸能部	12:00
		広報委員会	13:30
20	火	囲碁・将棋部	12:30
21	水		
22	木	囲碁・将棋部	12:30
23	金		
24	土		
25	日		
26	月	生け花部	10:30
		芸能部	12:00
27	火	日本舞踊部	12:00
		囲碁・将棋部	12:30
28	水	茶道部	13:00
29	木	昭和の日	
		【白寿】配付日	10時以降
30	金		

### 先輩に学ぶ 旧藤崎町老連文集「白寿」から 第一号 昭和57年度 (十)

#### ゲートボールこと始め

藤崎老人クラブにゲートボールがどんな形で紹介されたかについて、先日、老人クラブ連合会の葛西会長、新谷副会長に話し合っていました。それをまとめてご紹介いたします。名付けて、「ゲートをボールこと始め」藤崎老人クラブ連合会が初めてゲートボールに出会ったのは、たぶん昭和五十三年三月。



あすなる国体の余波が盛り上がっていた頃であった。中南地方老人クラブ連合会の呼び掛けで、老人クラブのためのゲートボールの講習会があるというので出かけたときのことだ。会場は国体でバドミントンの会場になった浪岡町の小さな体育館であった。参加したのは、葛西一郎会長、新谷清次郎 副会長、福土剛二 副会長、三浦賢治氏、相坂重三氏の五人であった。

講習会ということで参加したのであったが、会場に着いてみると何のことはない試合であった。

相坂さんは体の具合がよくないということで休んでいたので、碓ヶ関村の老人クラブから一人の選手を借りて試合にのぞんだ。ゲートボールは見るも初め、聞くも初め、勿論一回戦で見事に負けた。このとき第2ゲートをくぐれたのは五人中二人だけ、その二人も全部スパークされ、3ゲートには一人も至らなかった。藤崎の我々は見るも初め聞くも初めだったが、他の町村では、やっていたらしく、皆さん結構楽しんでた。こうしてはいられないなどと話しながら帰ってきたものだ。

町老人クラブでゲートボールに着手したのは、一年後の五十四年頃からで、その年の秋、東奥信用金庫の各支店対抗のゲートボール大会があり、その大会に備えて、ルールの講習などを開いてもらったのだ。会場は東奥信用金庫藤崎支店の二階、このときの講師は、弘前ゲートボール協会の木村さんという副会長であった。勿論そのときの大会も一回戦で敗れるという結果であった。

五十四年、この年に町教育委員会でもゲートボールを取り上げ、体育指導員や公民館の小杉さんを中心に、ルールや練習に着手し、公民館のテニスコートを会場に行われるようになった。

今でも選手を中心である阿部さきさん、阿部サトさん木村つるさんらは当時から手がけた人である。しかし、まだ、ゲートボール人口も極めて少なく、大会などはまだ夢の段階、平賀とかあちこちで行われた大会に出場してもなかなか勝つことはできなかった。いくなれば最初の頃のゲートボールは少数の方たちの中で静かに行われ、い

つか誘発的に開花する日のために力をたくわえていたと言える。そんなゲートボールが誘発的に開花したのが昨年六月、老人福祉センターがオープンし、老人クラブに体育部をもうけてからである。最初福祉センター横の空き地を整理してもらったが、傾斜が大きく苦労した。それも九月から芝生のコートが使えるようになり解消したが、更に、冬も体育館を利用して行えるようになった。秋の玉納め大会には15チームが参加し、大いに気をはいた。幸い各町内単位老人クラブで、コートをもっているところも増えている。ゲートボール人口は全国的なブームも手伝いグングン増えて行くだろう。楽しみなことである。

### 古文書に学ぶ (5)

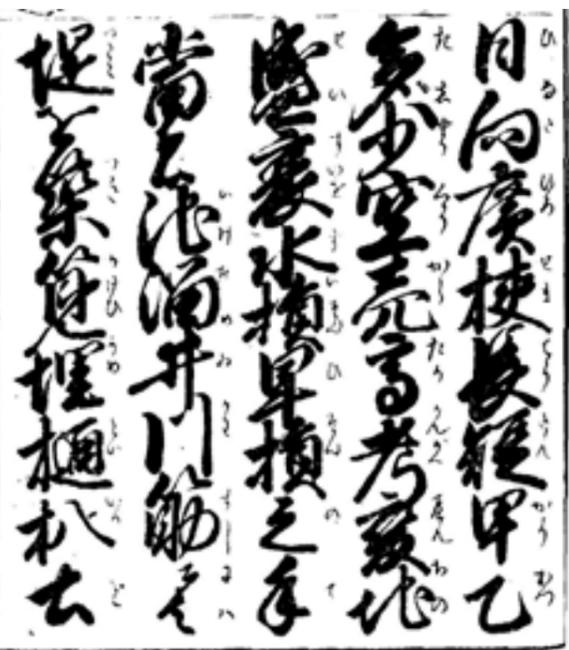
#### 【百姓往来絵抄】江戸書林版 ⑤

第5回は、耕地の日向や広狭・土地の等級など、多少の収穫量を考え、災害による土地の変化を考えて手当をするようにと述べている。

原文については、出版元は、写本から文字を写す専門の職人、版木を彫る職人、摺師と仕事を分担している。一番大切な校正作業は、農業従事者の専門家でないので、正確さに欠け、間違いが起りがちである。

また、寺子屋や習所では、寺子や学習者に読本が行き渡る数を揃えるために、数多くの写本を用意することになる。そのために寺子屋の指導者や寺子の年上者が写本を作ることになる。この過程で誤字や当て字が使われることがあったようである。従って古文書の解説には多種・多量の資料を集める必要があると思う。

今回の原文にも誤字があるので、他の「百姓往来」を見比べて訂正している。これから解説にあたっては、誤字・当て字には充分な注意が必要であると思っている。



#### 原文

日向廣狭長短甲乙  
多少空売高考変地  
盛衰水損早損之手  
當者池溜井川筋尔者  
堤を築算埋樋杖土

#### 読み下し文

日向 廣狭 長短 甲乙  
多少ノ空売高ヲ考 変地の  
盛衰ヲ 水損 早損ノ手  
當者 池 溜井 川筋 尔者  
堤を築キ 算 埋樋 杖土

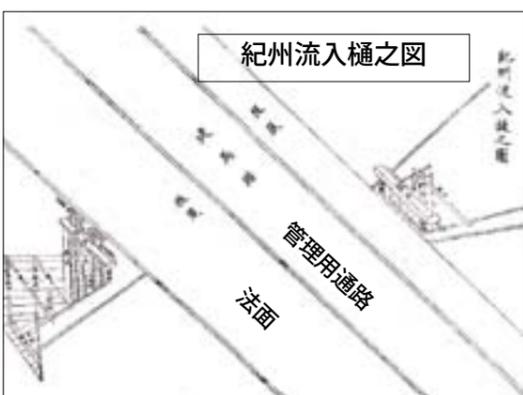
#### 解説

先回は、新田開発をした耕地に税金である分米や石盛(収穫量)を振りわけ、耕地の等級(上中下)や面積を測量した。更に白地・熟田・木陰などの様子を記した。

今回は、これに日向・広狭・甲乙を加え、そしてこれらの収穫量の差益を考慮し、また、耕地の変わりようを見て、土地の盛衰や水害・干害に遭った損害分の手当に及び、池・溜池・井戸・川筋には堤を築き、算を掛け渡し、土堤に水の通る埋樋を通すことを指示している。

#### 語句の説明

**水損** 水害の被害。大雨による河川の氾濫による被害。  
**早損** 日照りによる被害。干害。  
**埋樋** 土堤の地中に埋める樋。  
**杖土** 地上部に竹筒を掛け渡しして水を通すもの。水門。  
**算** 土堤の下などに樋を埋めて水の出入りを調節するもの。水門。

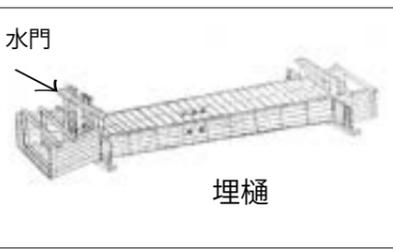


左図は上記の埋樋の詳細図である。堤下の幅に合うよう作られている。「土木要録」(明治14年出版)より引用  
※原文及び図面は、国立国会図書館デジタルコレクションより使用させて頂いた。

右図は「紀州流入樋之図」である。堤の下部に設置されている埋樋で木製である。

水の流入口には水流量を調節出来る構造である。いわゆる「水門」といわれる物である。

百姓往来では「杖」と記述されているが、説明には「堤馬踏」管理用通路、根腹、法面の説明がある。



### ◆ 歯なしの話 109 ◆

#### 合併 佐藤透

東京歯科大学という日本で一番古い歯科大学が、慶応義塾大学と二〇二三年四月一日を目処に、合併することになった。

元々両校は昔から仲の良い(馬の合う)学校であった。慶応義塾大学は福沢諭吉が設立した私立の名門校。本部は東京都三田

東京歯科大学は高山歯科医学院より始まる。東京都千代田区神田(水道橋駅の近所)、千葉市川市などにも病院がある。

だいぶ以前(40~50年程前)のことであるが、私の出身大学の教授がこんなことをいっていた。これからは単科(一つの学部)のみの大学は存続が難しくなる。即ち総合大学への道をたどることであろうと……

例えば、医科と薬科・他の学部との統合が必要となるということである。考えてみれば人口の減少は学生減になり、大学存続の危機に陥ることとなる。当時より製薬会社・損害保険会社・生命保険会社・銀行・商社などが

ほとんど合併して一つの大きなプロックとなり、グローバルな世界で対抗して生き抜くための力を持つようとしていた。

医療分野でもそうした流れになるといって、先見の明があったということなのであろう。

しかし、合併となると一つの校名が消えるということでもある。確かに慶応義塾大学は有名大学であるが、東京歯科大学にしても業界では、施設・設備が整備がいき届いたキャンパスである。校名が消えるというのは辛いと感じる人がいるかも知れない。

余談であるが、私の祖父・父・伯父・従兄弟なども東京歯科大学の出身である。

### 川柳

ときめきが無くなり老後の古時計

滑り止め私立に払ってから挑戦

首の皺もうやめましたネックレス

三兄弟足の長さを自慢する

滑っても開き直って座を守る

平和ボケ滑って滑って再軍備

木村 羊川

野呂 文坊

清水 川魚

佐々木トミエ

小笠原みなみ

ちよちよじ